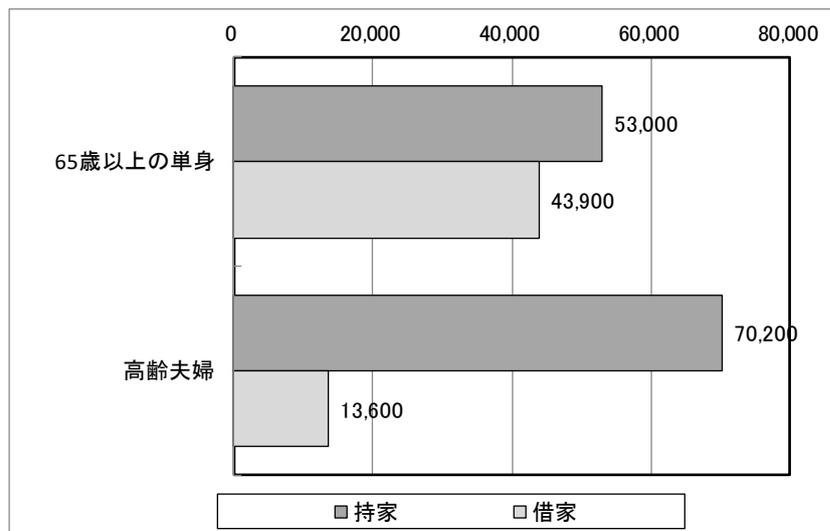


3. 高齢世帯の住宅・住環境に関する重点分析

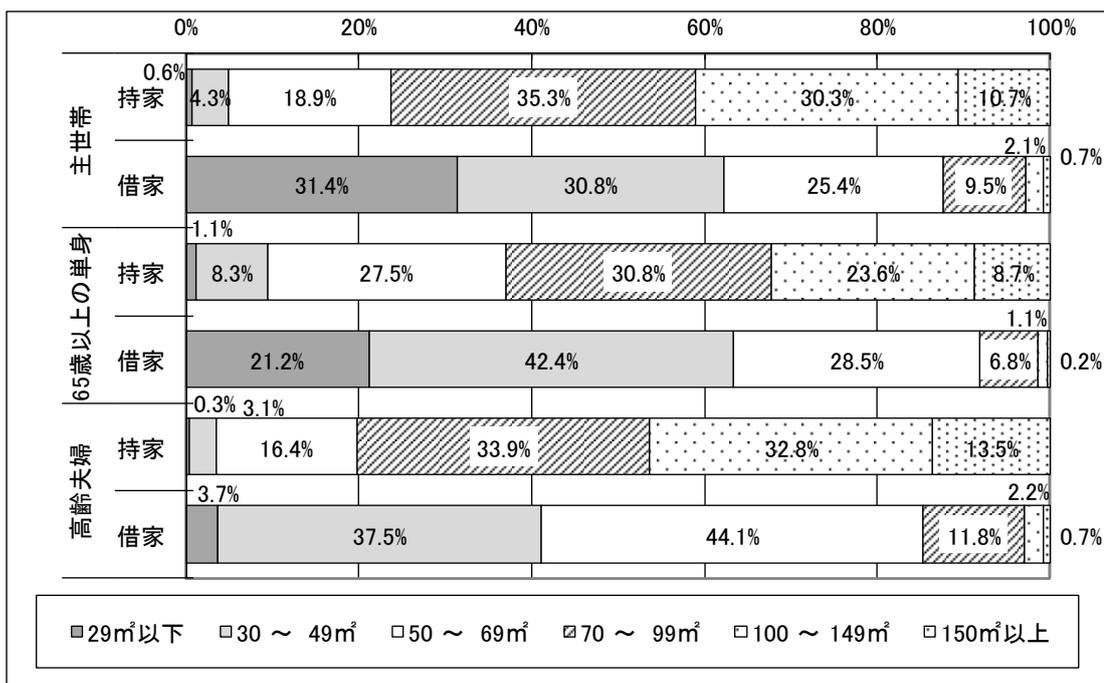
(1) 高齢世帯の居住する住宅の概要（住宅・土地統計調査）

① 所有形態、住宅規模

- ・高齢世帯の居住する住宅の所有形態については、「高齢夫婦」では「持家」の割合が高いのに対して、「65歳以上の単身」では「借家」の割合が高くなる傾向がみられた。
- ・また、「借家」に居住する世帯の住宅規模は「持家」と比べて小さい。この傾向は「65歳以上の単身」、「高齢夫婦」とともにみられた。



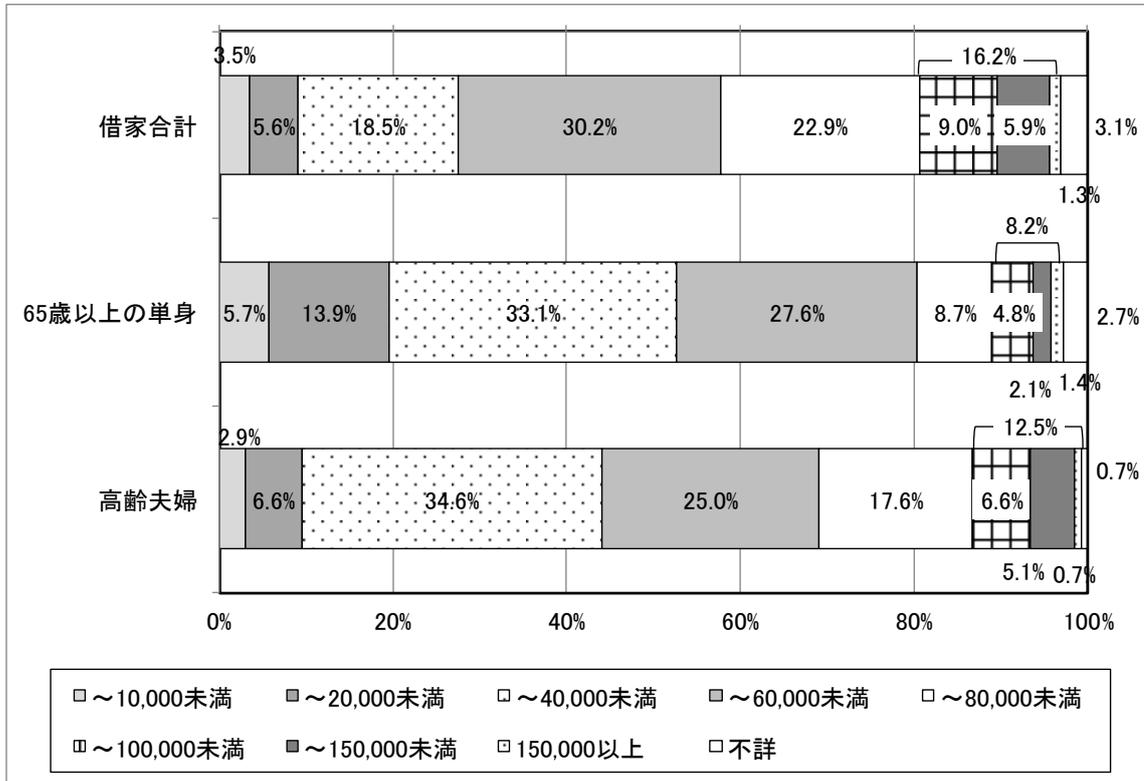
図表-115 高齢世帯の居住する住宅の所有形態



図表-116 高齢世帯の所有形態別の住宅規模

② 家賃・間代

- ・借家に居住する高齢世帯の家賃・間代については、「高齢夫婦」の方が家賃・間代がやや高い。
- ・家賃・間代が8万円以上となっている割合は「高齢夫婦」で12.5%に対して「65歳以上の単身」で8.2%となっている。



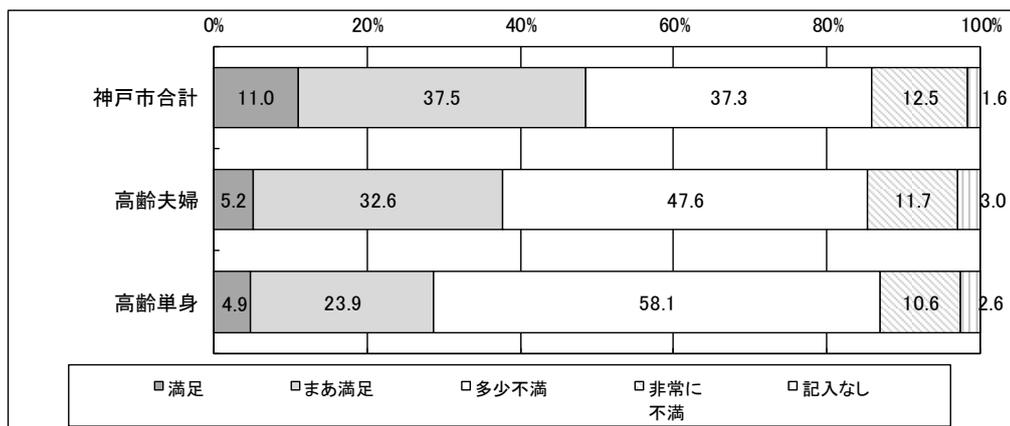
図表-117 高齢世帯の家賃・間代

(2) 住宅及び住環境の各要素に対する満足度（住生活総合調査）

・高齢世帯の住宅・住環境に関する重点分析として、住宅及び住環境の各要素に対する満足度のうち、高齢期の住まい方に特に関わりが大きいと考えられる項目について分析を行う。

【高齢者などへの配慮(段差がないなど)】

・住宅の要素のうち、「高齢者などへの配慮（段差がないなど）」に対する満足度については、神戸市合計に比べて高齢世帯の満足率は、やや低い傾向がみられる。「高齢単身」で満足率が28.8%にとどまっており、特に低い傾向がみられた。

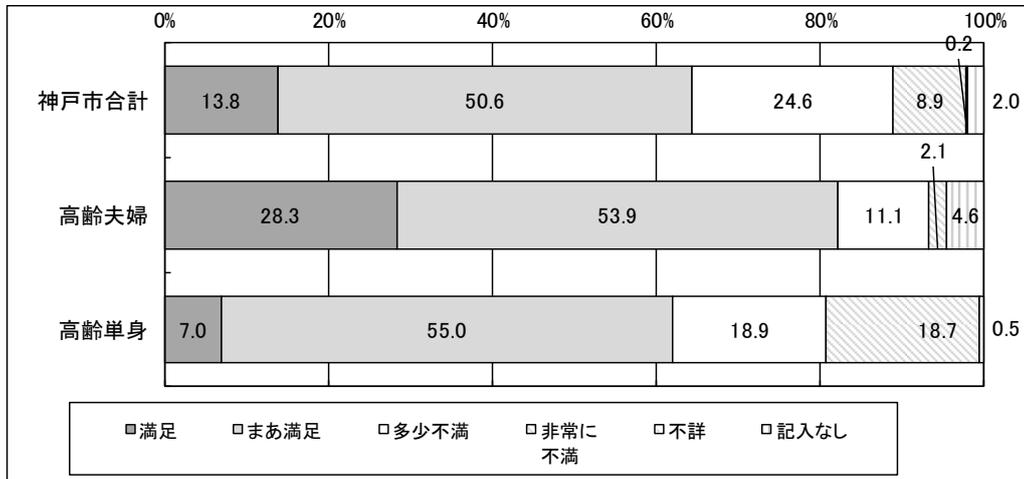


図表-118 「高齢者などへの配慮(段差がないなど)」に対する満足度

区分		サンプル数	想定誤差			小計
			5%水準	10%水準	10%以上	
高齢単身	単身(65歳~74歳)	31			○	61
	単身(75歳以上)	30			○	
高齢夫婦	夫婦(65歳以上)	64			○	64

【道路の歩行時の安全性】

・住環境の要素のうち、「道路の歩行時の安全性」に対する満足度については、「高齢夫婦」では満足率が80%を上回っているが、「高齢单身」では神戸市合計と同等の傾向がみられた。

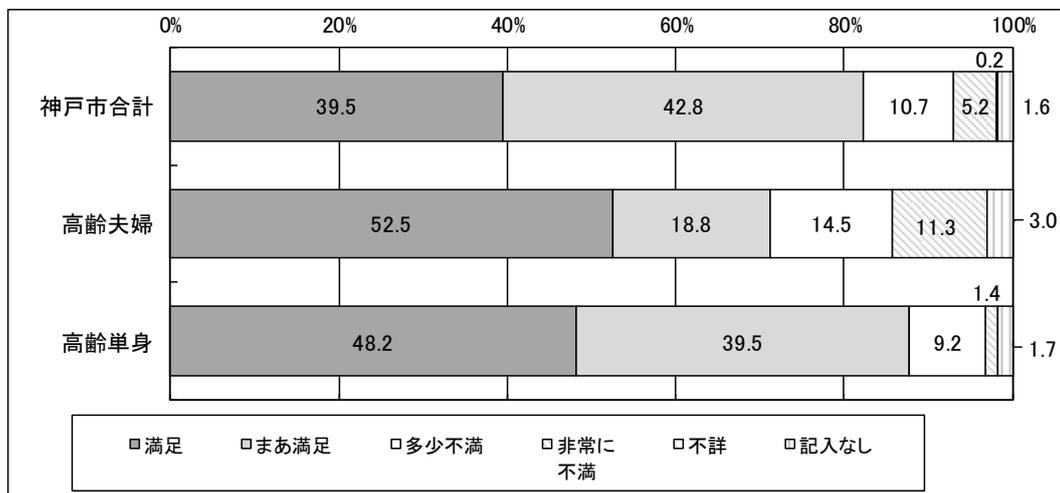


図表-119 「道路の歩行時の安全性」に対する満足度

区分	サブ区分	サンプル数	想定誤差			小計
			5%水準	10%水準	10%以上	
高齢单身	单身 (65歳~74歳)	31			○	61
	单身 (75歳以上)	30			○	
高齢夫婦	夫婦 (65歳以上)	64			○	64

【日常の買物などの利便】

・住環境の要素のうち、高齢世帯の「日常の買物などの利便」に対する満足度については、「神戸市合計と同等かやや低い傾向がみられる。

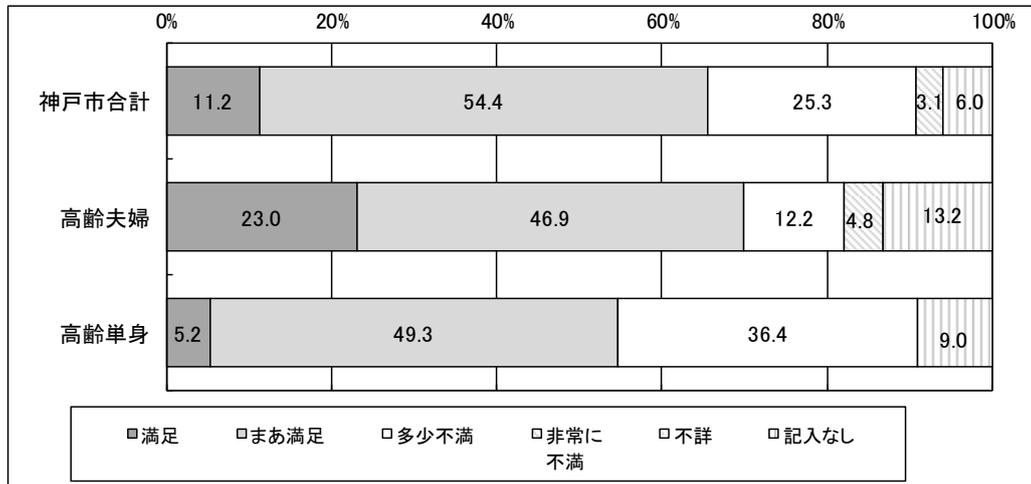


図表-120 「日常の買物などの利便」に対する満足度

区分		サンプル数	想定誤差			小計
			5%水準	10%水準	10%以上	
高齢単身	単身 (65歳～74歳)	31			○	61
	単身 (75歳以上)	30			○	
高齢夫婦	夫婦 (65歳以上)	64			○	64

【福祉・介護の生活支援サービス】

・住環境の要素のうち、「福祉・介護の生活支援サービス」に対する満足度については、高齢夫婦が高齢单身よりも「満足」とする割合が高い。「高齢夫婦」では23.0%に対して「高齢单身」では5.2%に留まっていた。

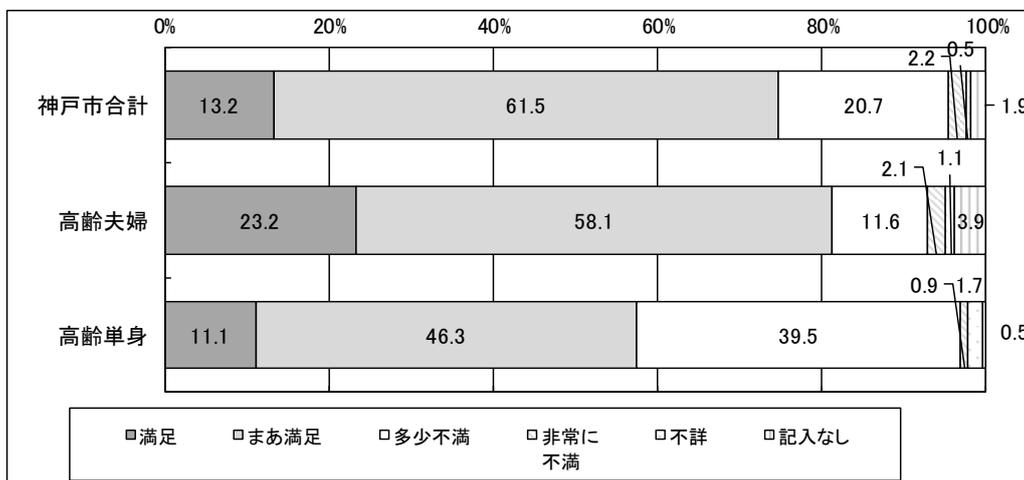


図表-121 「福祉・介護の生活支援サービス」に対する満足度

区分		サンプル数	想定誤差			小計
			5%水準	10%水準	10%以上	
高齢单身	单身(65歳~74歳)	31			○	61
	单身(75歳以上)	30			○	
高齢夫婦	夫婦(65歳以上)	64			○	64

【近隣の人やコミュニティとの関わり】

・住環境の要素のうち、「近隣の人やコミュニティとの関わり」に対する満足度については、高齢夫婦が高齢单身よりも「満足」とする割合が高い。「高齢夫婦」では 23.2%に対して「高齢单身」では 11.1%に留まっていた。



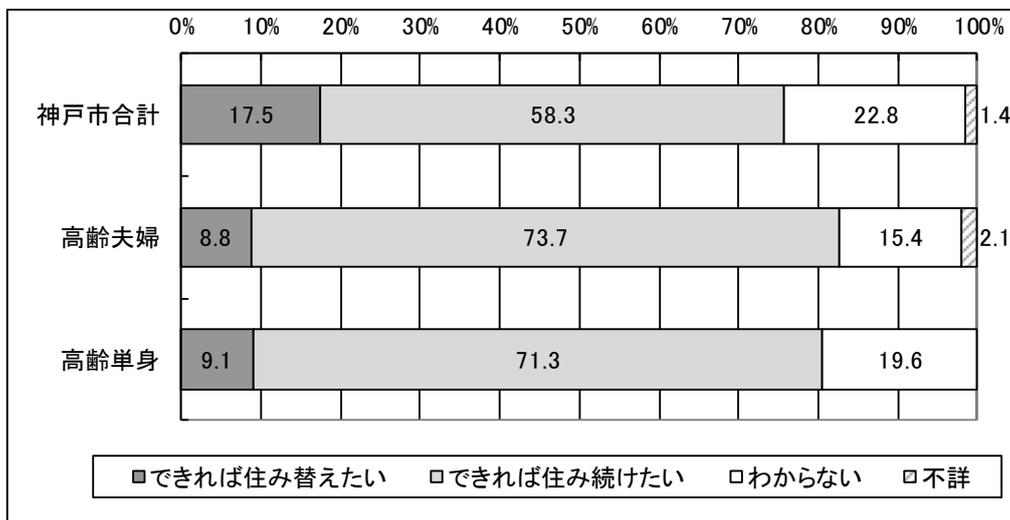
図表-122 「近隣の人やコミュニティとの関わり」に対する満足度

区分	サンプル数	想定誤差			小計
		5%水準	10%水準	10%以上	
高齢单身	单身 (65歳～74歳)			○	61
	单身 (75歳以上)			○	
高齢夫婦	夫婦(65歳以上)			○	64

(3) 今後の住み替え意向（住生活総合調査）

① 今後の住み替え意向の有無

- ・高齢世帯の今後の住み替え意向については、神戸市合計と比べるといずれも低い傾向にある。
「できれば住み替えたい」とする割合は、高齢夫婦、高齢単身のいずれも10%を下回っている。

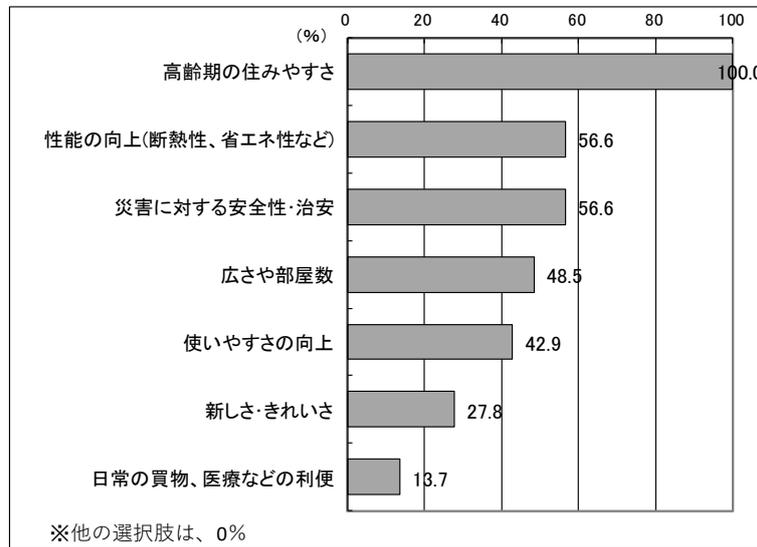


図表-123 今後の住み替え意向

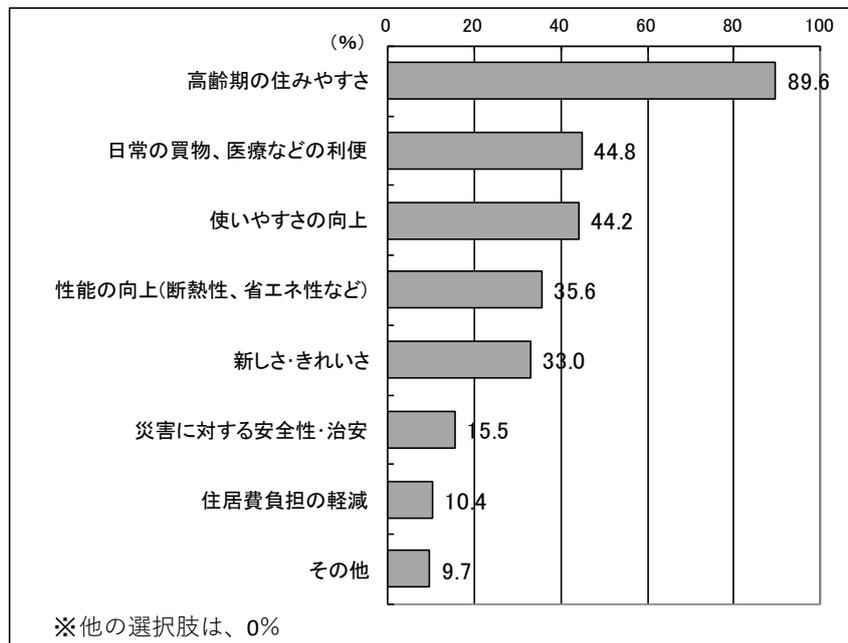
区分		サンプル数	想定誤差			小計
			5%水準	10%水準	10%以上	
高齢単身	単身（65歳～74歳）	31			○	61
	単身（75歳以上）	30			○	
高齢夫婦	夫婦（65歳以上）	64			○	64

② 今後の住み替えの目的

- ・高齢世帯の今後の住み替えの目的については、「高齢单身」「高齢夫婦」ともに「高齢期の住みやすさ」の割合が大きい。



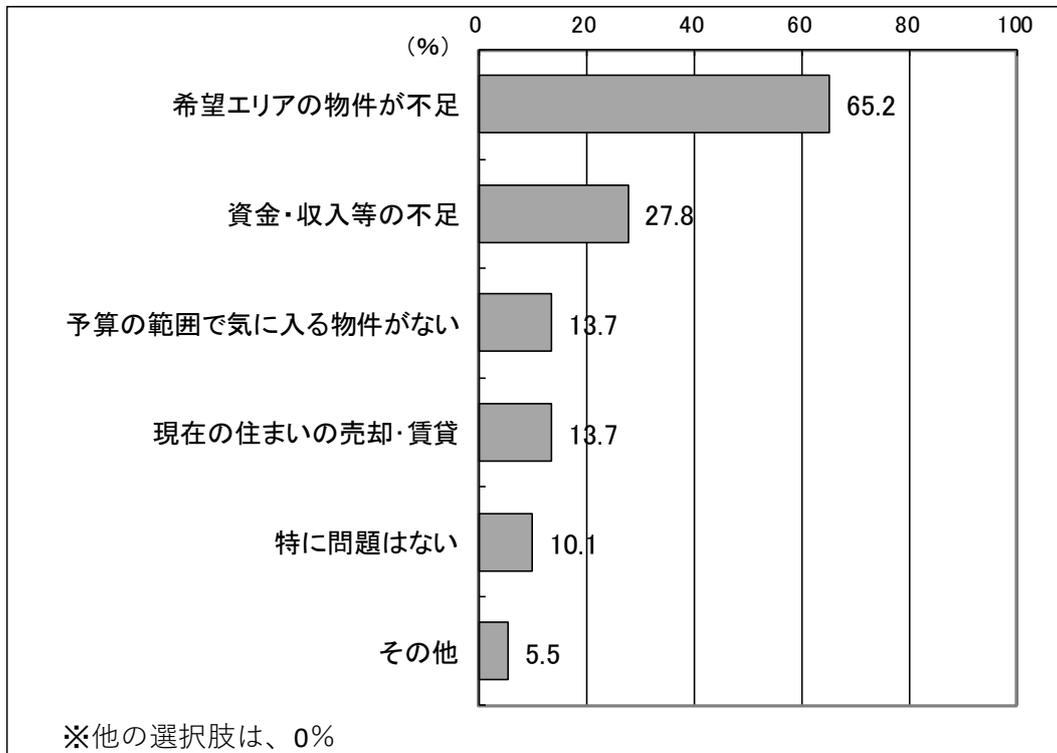
図表－124 住み替えの目的(高齢单身)



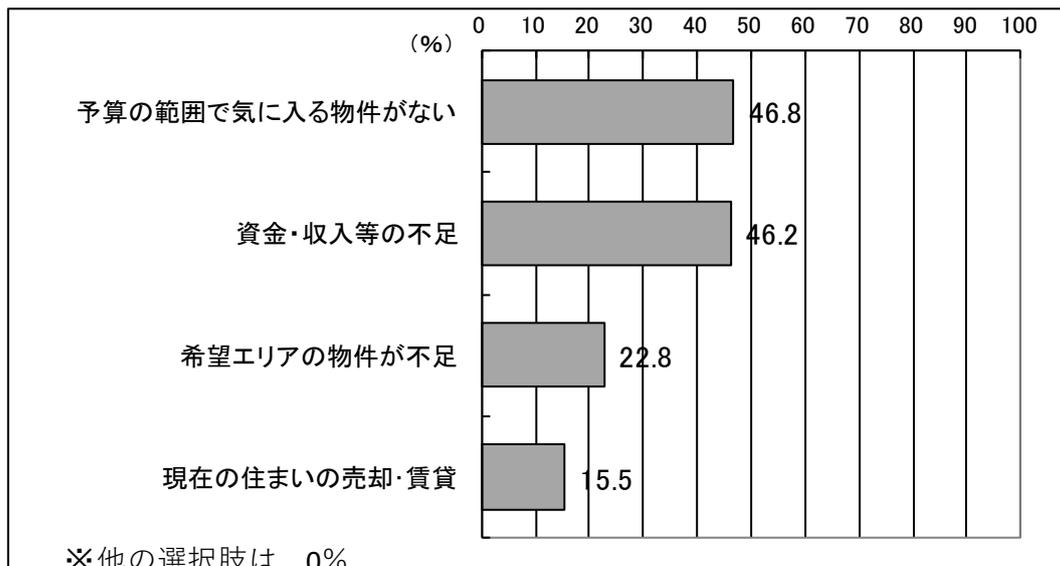
図表－125 住み替えの目的(高齢夫婦)

③ 今後の住み替えの実現上の課題

・今後の住み替えの実現上の課題としては、「希望エリアの物件が不足」「予算の範囲で気に入る物件が無い」ことが上位となっている。



図表-126 住み替えの実現上の課題(高齢単身)

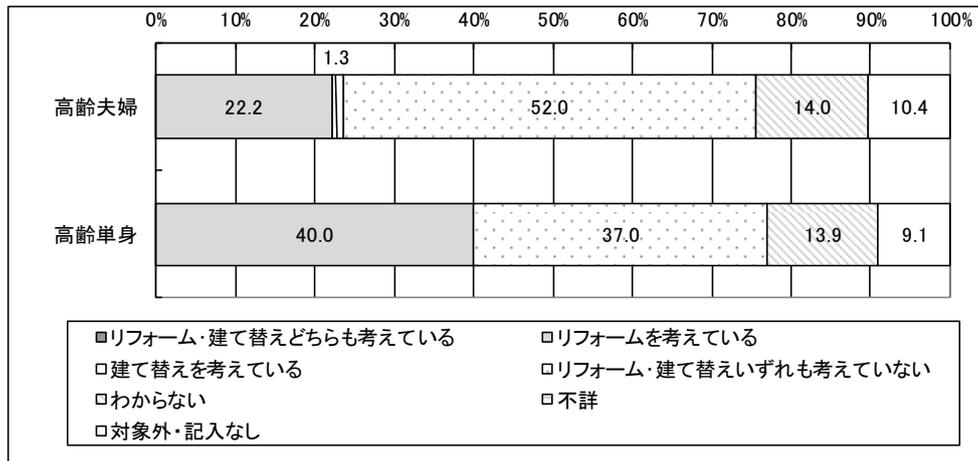


図表-127 住み替えの実現上の課題(高齢夫婦)

(4) 今後のリフォーム、建て替えの意向（住生活総合調査）

① 今後のリフォーム、建て替え意向の有無

・高齢世帯の今後のリフォーム、建て替え意向については、「リフォーム・建て替えいずれも考えていない」とする割合はほぼ同様であるが、高齢夫婦世帯については「建て替えを考えている」、高齢単身世帯については「リフォーム・建て替えどちらとも考えている」とする割合が高い。

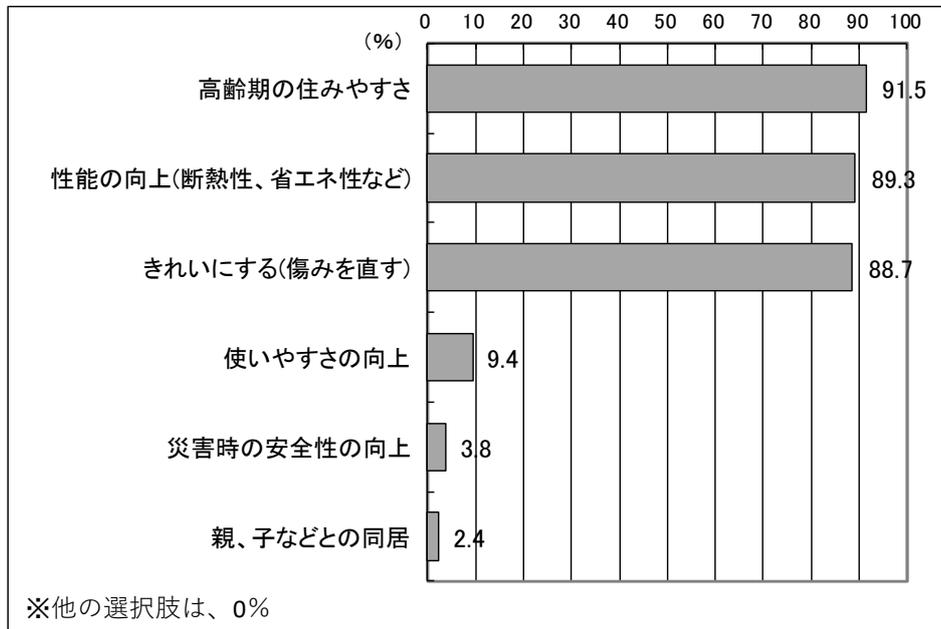


図表-128 今後のリフォーム、建て替えの意向

② 今後または将来のリフォーム、建て替えの目的

【高齢単身世帯】

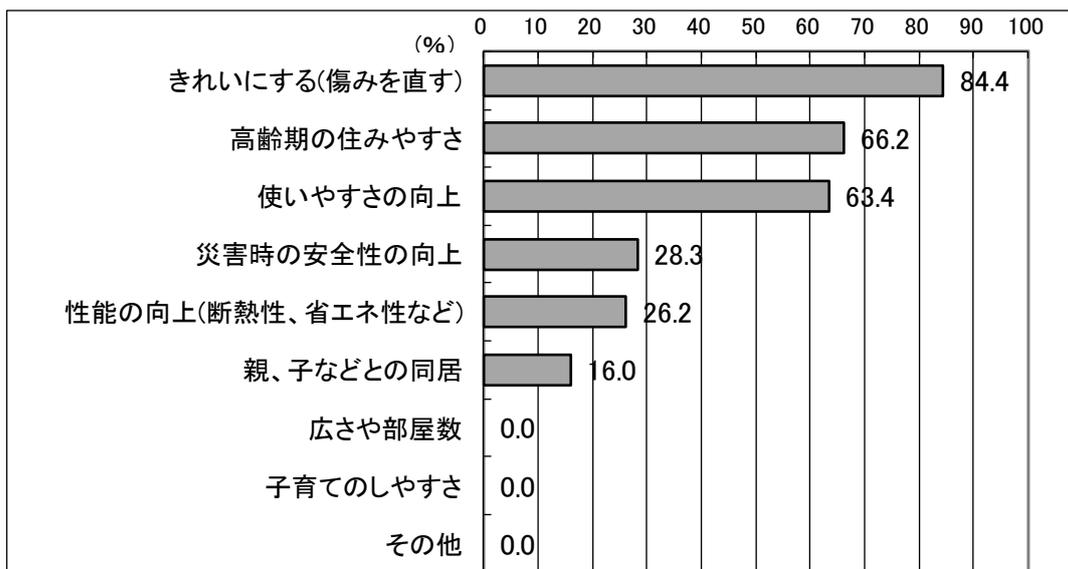
- ・高齢単身世帯の今後または将来のリフォーム、建て替えの目的については、「高齢期の住みやすさ」「性能の向上(断熱性、省エネ性など)」が上位となっている。



図表-129 今後または将来のリフォーム、建て替えの目的(高齢単身)

【高齢夫婦世帯】

- ・高齢夫婦世帯の今後または将来のリフォーム、建て替えの目的については、「きれいにする(傷みを直す)」の割合が84.4%と最も高く、「高齢期の住みやすさ」は次いで2位となっている。

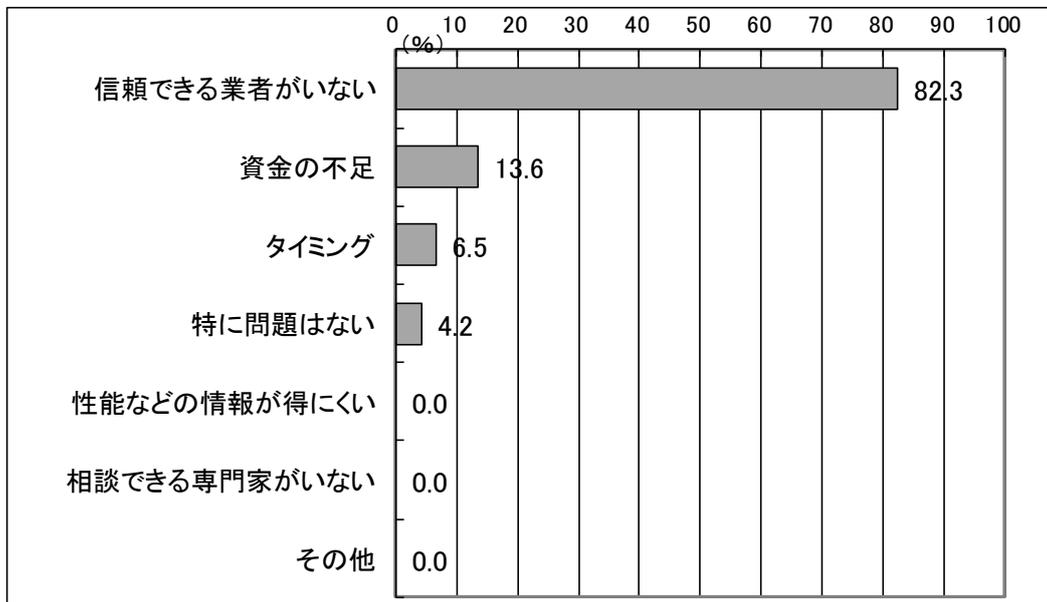


図表-130 今後または将来のリフォーム、建て替えの目的(高齢夫婦)

③ 今後のリフォーム、建て替えの実現上の課題

【高齢単身世帯】

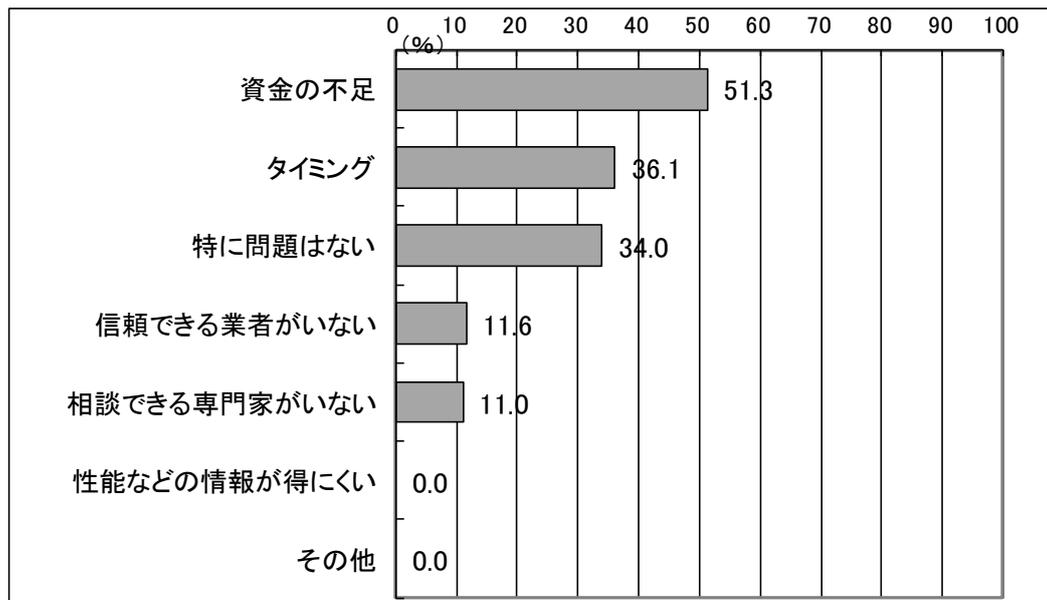
・高齢単身世帯の今後のリフォーム、建て替えの実現上の課題については、「信頼できる業者がない」が最も高くなっている。



図表-131 今後のリフォーム、建て替えの実現上の課題(高齢単身)

【高齢夫婦世帯】

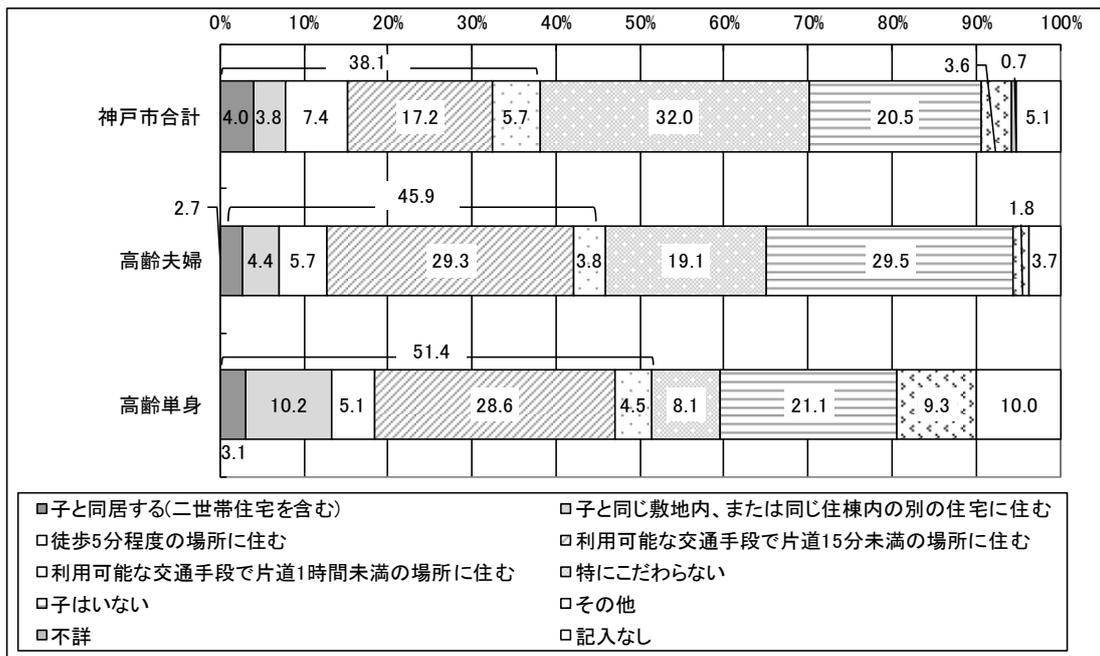
・高齢夫婦世帯の今後のリフォーム、建て替えの実現上の課題については、「資金の不足」が51.3%で最も高く、「タイミング」が次いでいる。そのほか「特に問題はない」とする割合も34.0%となっている。



図表-132 今後のリフォーム、建て替えの実現上の課題(高齢夫婦)

(5) 高齢期における子との住まい方（住生活総合調査）

- ・高齢期における子との住まい方の意向については、「高齢夫婦」では「子と同居する」割合が2.7%に対して「高齢单身」では3.1%であり、大きな傾向の違いはみられなかった。
- ・近居まで広げて捉えると、「高齢夫婦」で同居または近居を希望する割合が45.9%に対して「高齢单身」では51.4%とやや高く、単身世帯ほど同居や隣居・近居を希望する割合が高い傾向がみられた。



図表-133 高齢期における望ましい子との住まい方

区分	サンプル数	想定誤差			小計
		5%水準	10%水準	10%以上	
高齢单身	単身(65歳~74歳)	31		○	61
	単身(75歳以上)	30		○	
高齢夫婦	夫婦(65歳以上)	64		○	64